



ともしび

発行・城北地区社会福祉協議会(丸亀市大手町二丁目1番20号 丸亀市中央公民館 ☎24-1392)

城北校区人口
 世帯数 3,231
 人口 7,988人
 男 3,774人
 女 4,214人
 65歳以上独居者
 315人
 (7月1日現在)

市予算に調査費計上

城北公民館建設 一歩踏み出す

丸亀市の平成八年度予算に城北公民館整備事業費として調査費が計上されました。こ

きました。

予定地に旧丸亀税務署跡

ここで、これまでの経過を記しておきます。

丸亀市の平成八年度予算に城北公民館整備事業費として調査費が計上されました。これにより、城北公民館に向けて一歩を踏み出すことができてきました。



空から見た城北公民館建設予定地(点線内)

市に要望しました。

各自治会で

健康相談日

城北校区では平成八年度も自治会ごとに健康相談日を設け、住民の健康管理の手助けをしています。

これからの相談日の日程は次の通りです。(かっこ内は場所)

8月 城東町(城東町自治会館)

9月 葭町、米屋町、松屋町、魚屋町、宗古町、大手町一丁目(保健センター) ▼御

計上したわけです。私たちがこれに対応するため、御供所町、北平山町、瓦町など地元への説明会や、今後のご協力をお願いするための会合を開きました。

市当局も測量前に、隣接地住民の一軒、一軒を訪ね、協力のあいさつをしました。

本年度は城西公民館が建設されます。私たちも、皆の強い願いとして「城北公民館を早く建設してください」と大きな声で要望しましょう。

供所町(御供所町自治会館)

11月 北平山町(北平山町自治会館) ▼富士見町(富士見町自治会館)

12月 土居町一丁目(土居町一丁目自治会館)

1月 大倉団地(大倉団地自治会館)

3月 土居町北部(十方庵)

*詳しい日時は回覧板などでお知らせします。

☆ これまで五月から五カ所が開かれましたが、百六十八人が相談に訪れました。

平成六年八月 旧丸亀税務署跡地に公民館を設置するよう要望

平成六年十月 「公民館設置推進委員

平成8年度 部会別事業計画

	総務部会	福祉部会	環境保健部会
4月	・理事会	・在宅80歳以上高齢者調査(福祉ママ)	・部会
5月	・部会 ・評議委員会	・独居老人給食サービス(70歳以上) ・高齢者友愛訪問(満80歳以上・福祉ママ)	・住民健康相談協力13回(5月より随時各地区で)
6月	・部会 ・理事会		
7月		・独居老人実態調査(満65歳以上) ・在宅寝たきり老人実態調査(満60歳以上・福祉ママ) ・在宅寝たきり老人友愛訪問(見舞品・福祉ママ)	
8月	・広報発行(第5号)	・独居老人特別友愛訪問(見舞品・福祉ママ)	・城北地区スポーツ少年団に補助
9月	・役員会(研修旅行について)	・敬老会行事に協力	・平山保育所、土居保育所視察 ・城北幼稚園、東中学校視察
10月		・共同募金運動に協力	・部会
11月	・介護者のつどい ・福祉大会参加 ・研修会	・防火週間行事に協力 ・独居老人給食サービス(70歳以上)	
12月		・チャリティーバザーに協力 ・歳末助け合い運動に協力	・城北小学校もちつき大会参加
1月	・部会	・在宅寝たきり老人実態調査(満60歳以上・福祉ママ) ・部会	
2月	・部会 ・広報発行(第6号) ・役員、理事会(事業、収支検討)	・独居老人実態調査 ・独居老人給食サービス(70歳以上) ・在宅寝たきり老人友愛訪問(見舞品)	・部会
3月		・独居老人特別友愛訪問(満70歳以上・見舞品) ・手づくりおはぎプレゼントに協力	・城北地区子供会と3世代交流(うどん)

※誕生日花鉢プレゼント(満70歳以上独居)、独居老人友愛訪問(満65歳以上)は毎月行います。

独居高齢者を訪問^{など}

城北地区社協 本年度事業決まる

平成八年度総会が総合会館で盛大に行われました。計画、予算が承認されました。今年度役員は次の通りです。

三木福祉保健部長をはじめ関係課長、市社協次長がお見えになり、評議員五十人近くが出席しました。

平成七年度事業報告、決算報告、続いて平成八年度事業計画、予算が承認されました。

協)▼事務局 直井一之(体協)▼書記 山崎裕子(主任児童委員)▼総務部会長 川上喜代隆▼福祉部会長 桑橋憲一▼環境保健部会長 尾崎千恵子

城北校区連合自治会の平成八年度総会が五月二十一日、ニューキャッスルホテルで開

城北校区連合自治会総会

かれました。片山丸亀市長が来賓として出席されました。平成七年度事業・会計報告、平成八年度事業・予算の審議が行われ、いずれも原案通り可決、決定されました。特に城北地区社会福祉協議会の会費として一所帯三百円(一年

分)を供出協力することを決めました。また、新役員は次の通り決まりました。

会長 細谷達則▼副会長 谷口岩一、赤沢俊▼会計 常包恒夫▼監事 島清則、山野時雄

一生を支える自立心を

城北幼稚園長草薙貞子

先般の本紙「ともしび」に「自立心をもって老後を楽しく」と言う細谷会長のお言葉がありました。私も近い将来の事、前向きに生きたいものだと再認識しました。

この生涯を左右する自立心はいつどのようにして育ていくのでしょうか。若者の中



踊りを楽しむ城北幼稚園児たち

学園の現場から

に翁童(大人になれず、あきらめと疲れの色濃い感じの若者)や社会や学校に適應できない者がいます。このことは幼児期に育つべき基本的信頼感の上に育つ自立心の弱さの現れです。

幼児期に親にしっかりと守られ、特に土や自然にふれながら一緒に遊ぶ体験の中で子供は安らぎを覚えます。園生活では個性を生かし、豊かに伸びます。大勢の友とのかわりの中できまりや人としてのあり方を学びながら信頼関係が育ちます。この信頼感こそが自立の基です。困難や危機に出合った時、のり越えていくのは内面を支える精神の奥の奥にあるこの力にかかっています。幼児期にこの力が育つよう最大の努力をしませんか。

競技大会で毎年上位

丸亀市体育協会城北支部では現在、地域コミュニティの一環として、城北校区内における地域住民の体力増進を主目的とし、共にスポーツを楽しみ、親ぼくを深めよう！と、スポーツ振興活動を展開しています。

何か始めたいのが機会も場所もない……と思っている方は、きっと多いと思います。何事も初めの一歩から。まずは、城北支部へ足を運んでみてください。

種目も、バレーボール、テニス、バトミントン等と多種

—— 頑張っています ——

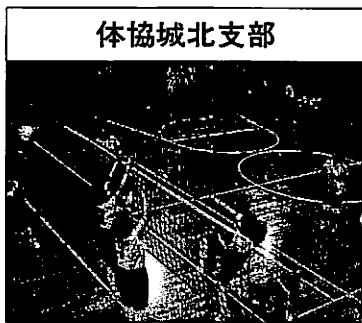
群を抜く多彩な活動

城北校区子供会

城北校区子供会の多彩な活動は、市内どこの子供会よりも群を抜いているのではないかと思います。

先日「ソフトボール」フ

多様です。それぞれの練習には、城北小学校の体育館や運動場を開放していただいております。そして、練習の成果を、丸



熱が入るバレーボールの練習

丸亀市体育協会主催の市民体育祭（毎年九月上旬から十月下旬まで）で白熱した競技を披露しています。競技は各支部対抗で行われますが、城北支部は毎年度、上位に食い込ん

信州を巡る

城北老人会

丸亀市城北老人会は五月二十七日から一泊二日の日程で信州・元善光寺へ旅行しました。参加者は四十一人。

一日目は、中央自動車道の飯田インターチェンジから信州路入り。

ここから約十分で元善光寺に到着、五十段余の石段を上って参拝。天竜川の大きな流れを見ながら昼神温泉のホテルに入りました。

二日目は妻籠宿見物(写真)。電柱や電線のない昔そのまま

でいます。今年は優勝目指してさらに一歩前進と、練習にも力がいっています。

や春季大会があり、単位子供会での練習の成果をぶつけ合います。

一番のイベントは、低学年と高学年に分かれての一晚泊まりのキャンプ。保護者の手が一番必要で大変気をつかう活動です。年々、子供が減っています。息の長い活動ができるよう頑張ります。

の街並みで、江戸時代にタイムスリップした気分になりました。車の出発二分前には、全員が集合するといったまとまりの良さでした。また足の不自由な人には手を貸す人もあり、心温まる、気持ちのよい旅行でした。



現在、どのチームも練習に励んでいるところです。音楽科の先生からも「毎年、コーラスのレベルが上がっている」と評価をいただいています。本番では、心を一つにして頑張りますので、どうか東中生の歌声を聴きにきてください。

東中生の歌声を聴いてください

9月26日に合唱大会

九月二十六日の午後、市民会館で東中学校コーラス大会を開催します。当日は、チーム百人前後の兄弟姉妹学級が歌声を競います。

平成八年度行事予定表

(9月～3月)

城北小学校

- 【9月】 運動会予行(18日) ▼ 運動会(22日)
- 【10月】 城北雑草0作戦(18日) ▼ 授業参観、合唱コンクール(19日) ▼ 香小研統一研究日のため休み(24日) ▼ 教育文化祭(26、27日) ▼ 秋の遠足(30日)
- 【11月】 ペア読書(16日) ▼ 日曜参観、チャリティー・バザー(17日)
- 【12月】 城北ゴミ0作戦(6日) ▼ マラソン大会(7日) ▼ なかよしの集い(9日) ▼ 期末懇談会(19、20日) ▼ もちつき大会(21日) ▼ 第二学期終業式(24日)
- 【1月】 第三学期始業式(8日)
- 【2月】 児童会役員選挙(3日) ▼ 授業参観(14日) ▼ 入学準備会(21日) ▼ 体験入学(27日) ▼ 城北ピカピカ作戦(28日)
- 【3月】 卒業式(未定) ▼ 修了式(24日)

忍者が住んだ「雑賀町」

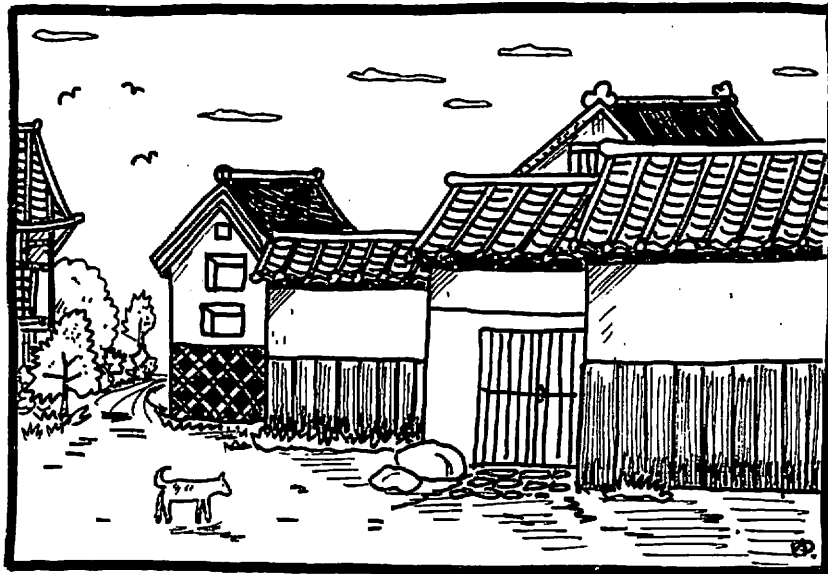
永い歴史の中で、古いものは消えてゆく。そのひとつに町の名前がある。行政に使われているものは残ってゆくが、使わなくなると何時か無くなってしまふ。使われ続けているものでも、なぜそんな名前の町なのかということになる。曖昧(あいまい)になる。例えば「御供所町」などにはこんな言い伝えがある。



河野 智人

保元の乱(一一五六年)に敗れた崇徳上皇が讃岐へ流されたが、その時上陸したのがこの御供所の地で、その時お供をして来た人々のうち、ここにどどまって漁業で生活した人がひとつの集落を形づくった。つまり、天皇の御供をして来た所であるから「御供所」という。現に当時の人の名前に「座名」があつて、二座・次郎座・七座・九座など

は今だに子孫の家が残っているが、いやそれはこちらが本



家だというのが坂出の御供所町である。どちらも文献があるというのでないから、これは勝負がつかないが、ここでは、城北校区ですでに使われなくなつた町名について書く

「畳屋町」 通町から米屋町までで東幼稚園の前の通りを畳屋町といつていたのは、地元の人なら知っている

「雑賀町」 風袋町の品川屋家具店から北へ、鉄道線路を越えて突き当たりまでを言つた。昔、情報収集の仕事をしていた雑賀(さいか)衆か。ということになると、忍びの者が多く住んでいたことになる。

「鉄砲町」 雑賀町に並行した東側の町並み、当然京極家の鉄砲方が住んでいたということである。

「堀の丁」 風袋町妙見宮から南に突き当たる通りをいう。一説には、昔この通りの大部分の家持ちであつた「堀氏」の名前からそう呼ぶようになったとも言われる。ここは何所かに、猪熊弦一郎画伯が住んでいた。幼い日のことである。

城北小学校に入学したのが明治四十二年の四月で、当時は、白い堀の続く城下町らしいたはずまいであつたと「私の履歴書」に書いたのはこの町である。(つづく)

大家主に由来「堀の丁」

出掛けてみませんか

各地で夏祭り

八月、ことしも城北校区の各地で夏祭りが催されます。足を運んで夏の一日を楽しく過ごしてはいかがでしょう。各地の日程は次の通り。
★富士見町夏祭り 3日午後6時から富士見町児童公園、自治会館。バザー、カラオケほか
★恵比須神社夏祭 4日午後6時から。恵比須神社
★平山夏祭り 4日午後4時から旧丸病跡地。森進一そっくりショー、カラオケほか
★高木神社夏祭り 10日、11日午前10時から(両日とも)高木神社。ビール早飲み、うどん早食い、ゲーム、くじ引き、カラオケほか



昨年の高木神社夏祭り風景